

* 2013 年 12 月 改訂
2009 年 7 月 改訂

**ご使用の前に必ずこの添付文書をお読み下さい
必要なときにすぐ読めるよう保管して下さい**

防除用医薬品

第 2 類 医 薬 品

ミラくん®GX

製品の特徴

本剤は、有効成分 d・d-T-シフェノトリン 0.6% を含有し、希釈剤 液化二酸化炭素を残量とする業務用殺虫剤です。容器内は液化高圧ガスで圧力が高いため、使用及び取扱いには十分に注意して下さい。

「注意—人体に使用しないこと」



使用上の注意

してはいけないこと

1. 人体に向かって噴霧しないこと。
2. 噴霧薬剤を吸入しないこと。
3. 入室後に換気をしないでそのまま放置しないこと。



相談すること

1. アレルギー体質の人は、使用前に医師に相談すること。
2. 噴霧中または噴霧後、万一体に異常が起きた場合は、すぐに本品がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて診察を受ける。

その他の注意

1. 使用に際しての注意

- (1) 定められた用法・用量を厳守する。
- (2) 皮膚、飲食物、食器または飼料にかからぬようにする。
- (3) 観賞魚、ペット類にはかからないようにする。
- (4) 噴霧する際は扉、窓などを閉め、開口部は目張り等を行い気密にし、外部への洩れを防止する。
- (5) 使用に際しては、部屋の大きさに応じて噴霧時間をかえ、台秤等で使用前後の重量を測定し、噴霧量を調整する。
- (6) 本薬剤は液化ガスのため、容器内が全てガス化した時点では正常な濃度が得られないので注意する。
(本薬剤の使用可能な量は、28kg 入りで約 23kg、7kg 入りで約 6kg、2.4kg 入りで約 2.0kg までとする。)
- (7) 噴霧する際は扉、窓等を閉め、開口部は目張り等を行い気密にし、外部への漏洩を防止すること。
- (8) 薬剤を噴霧の際は、部屋の入口から使用しないこと (奥の方から使用すること)。
- (9) 薬剤噴霧により煙感知器が作動することがあるので注意すること。

2. 使用中または使用後の注意

- (1) 皮膚に付いたときは石鹸と水でよく洗う。
- (2) 噴霧する人は保護具 (防じんマスク、保護メガネ、長袖の作業衣、手袋など) を着用すること。
- (3) 噴霧中の部屋には噴霧する人以外は入室しないこと。
- (4) 噴霧終了後、作業者は速やかに室外に出ること。
- (5) くん蒸中は入室を避け、くん蒸終了後、室内の空気を 1 時間以上十分な換気を行った後入室すること。
- (6) 使用時は必ず容器を直立させ、使用する。
- (7) 直射日光を避け、なるべく 28℃ 以下で使用する。30℃ 以上になると薬剤が分離することがあるので冷却攪拌後使用する。
- (8) 使用後の容器は容器所有者 (メーカー) に返却する。

効能・効果

- ハエ成虫、カ成虫、ゴキブリ、ノミ、トコジラミ及びイエダニの駆除。

用法・用量

噴霧するときは容器バルブに噴霧用のノズルを取り付け、容器のバルブを開いて空間中に噴霧する。

- ハエ成虫及びカ成虫に対して 1m³につき 0.5~1g の割合で噴霧し、噴霧後 30 分間部屋を閉めておく。
- ゴキブリ、ノミ、トコジラミ及びイエダニに対して 1m³につき 5g の割合で噴霧し、噴霧後 2 時間部屋を閉めておく。

成分・分量

本剤 100g 中、d・d-T-シフェノトリン 0.6g を含む。

保管及び取扱上の注意

1. 保管上の注意

- (1) 子供の手の届かないところに保管すること。
- (2) 容器は直射日光を避け、通風換気の良いところに保管し、30℃ 以下に保つ。
- (3) 容器は転倒、転落しないようロープ等で固定して置く。
- (4) 容器は充てん容器と空容器に区分して保管する。

2. 取扱上の注意

- (1) 容器は転倒させたり転落させたりしないように、また、衝撃を与えないよう静かに取扱う。
- (2) 容器安全弁 (ガス取り出し口と反対側の小さな六角ナット) は絶対にいじらない。
- (3) 魚毒性が強いいため、いけす等のある場所では投棄しない。
- (4) 微粒子の落下付着により曇りが生ずることがあるので、付着を避けたい場合はフィルム等で養生をする。
- (5) 分離した薬剤を噴霧すると高濃度の薬液が吐出し、べとつき等の汚れを生じるので注意する。
- (6) 薬液はスチレン樹脂を溶解することがあるので、高濃度の薬剤が付着しないよう注意する。
- (7) 二酸化炭素中毒や酸素欠乏などを引き起こすことのないよう注意する。
- (8) 容器は高圧ガス容器置場であることを明示した一定の場所に保管し、引火性・発火性のものと一緒に置かない。

包 装

耐圧金属製密封容器 (高圧ガス容器)

* お客様相談窓口

〒108-0014 東京都港区芝 4-1-2 3
日本液炭株式会社 ガス営業部
TEL (03) 6722-2251 (代) FAX (03) 6722-2257
9:00~17:50 (平日)

* 製造販売元 **日本液炭株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝 4-1-2 3